

レアメタル・ニュース

2020年7～12月の記事索引

(右端は発行月日)

市場を中心とした分類

政策	21年度予算の概算要求 経産省は1.4兆円で13%増	10. 8
	中国の輸出管理法が10月成立し12月の施行が目前に	11. 1
	アメリカ,重要鉱物の大統領令で中国製品の輸入を制限	11.16
	中国の輸出管理法 施行後も品目を追加指定か	12. 8
半導体材料	ウエーハ出荷は今年が微増も21年から過去最高	10.16
	ウエーハ4社の19年度決算は減収減益-新金協	10.16
	20年通期の単結晶生産は若干回復へ	11. 1
	Q3のウエーハ世界出荷は6.9%増と2期連続で回復	11. 8
半導体	SEMICONは12月14～17日に初のバーチャル開催	11. 8
	300mmファブ装置は21年\$600億,23年\$700億に成長	11.16
	半導体の21年世界市場は8.4%増え過去最高-WSTS	12. 8
製造装置	20年半導体装置は6%増,中国が地域別で初の首位	8. 1
	今年度の半導体・FPD製造装置は2.7兆円で6.7%増	7. 8
	Q2の半導体装置は中韓好調で26%増-SEMI・SEAJ	9.24
	Q3の半導体装置は中台韓好調で30%増え過去最高	12. 8
電子機器	今年度の半導体・FPD製造装置は2.7兆円で6.7%増	7. 8
	民生電子機器の上期国内出荷はコロナ影響し11%減	7.24
	情報端末の22年世界市場はプリンターの縮小続く	9.24
	金融・流通POS端末の22年国内市場は縮小続く	9.24
	5G社会デザインコンソーシアムの設立総会が開催	10. 1
	センサーの19年世界出荷は1兆9,900億円で5%増	12.16
電子材料・部品	電子部品の上期の世界出荷は1兆6,504億円で10%減	9.16
	MLCC用電極材料の20年上期は3月から回復し2%増	9.16
	電子部品のQ3の世界出荷は中国市場が唯一成長続く	12.16
	5GフィルターのSub6はLTCCを用いたLCやIPD	12.16
	誘電体セラの電極材料の1～9月生産は8%増と好調	12.16
光産業	光ファイバーの19年生産・出荷は5年ぶりに縮小	7. 8
磁性材料	中国のNd焼結磁石の1～6月輸出量は堅調	10.24
	大同特殊鋼は来年暮れから EV用磁石販売に本格参入	11.24
2次電池	中国の車載LIBの上期生産が23.5GWhで46%減	8. 1
	パナソニックが中国の車載LIBのシェアで4位に	8.24
	中国の車載LIBの7～10月生産が32GWhで20%増	12. 1
再生可能エネルギー	再生エネの20年上期の導入量はPV回復しWP高成長	12. 1
太陽電池	太陽光発電協会がPV OUTLOOK2050を改定	7. 1
	今年のPV市場は新型コロナで欧印低迷し4%減	7. 1
	PVの上期出荷は発電好調も住宅など激減し4%減	9.24
	PVの20年度上期の入札は369MWで過去最高	12. 1
触媒	触媒の上期出荷は石油精製や自動車低迷し11%減	9.24
	触媒原料の上期消費量は9品目中5品目プラス	9.24
新機能・新技術	日本冶金工業がNi基合金の新鋼種を開発	7. 1
工作機械	20年上期の工作機械受注は4,100億円で40%減	8. 1
超硬工具	超硬合金の上期生産はコロナで23%の大幅減	9. 1
耐火物	耐火物の20年上期生産は38.2万tで15%減	10. 1
	耐火物の原料消費はZr系が20年上期に3割減	10. 1
ステンレス	SUS鋼の20年上期の世界生産は欧米低迷で9%減	10. 8
フェロアロイ	フェロアロイの20年1～6月の輸出入	9. 1
	フェロアロイの1～9月貿易はMn, Si, Cr輸入減	12. 1
自動車	ドラレコは新型コロナで普及停滞し上期は15%減	7.24

	中国の自動車市場は4月から補助金で急回復	10.24
新エネルギー車	中国のEV・PHV市場は20年上期に37%減	8. 1
	中国の新エネ車の7～10月市場が63%増と回復続く	12. 1
航空機	スポンジ世界市場は民間航空機の低迷が3～4年続く	11.24
	航空機の旅客キロは新型コロナ拡大の4月に94%減	11.24
	民間航空機の納入機数は19年に2割減,今年は半減	11.24
非鉄金属	特殊鋼の7～9月需要見通しは32%の大幅減に	7.16
	非鉄金属の20年1～6月の生産量・在庫	9. 1
	特殊鋼の10～12月需要見通しは16%減	10.24
	非鉄金属生産はコロナで鉄合金やAlなど8品目減少	11.24
相場	レアメタルの今年1～6月の国際相場	7.24
	国際相場は中国回復で金, 銀, Rh, Ni, Cu, Al上昇	11.24
貿易	レアメタルの20年1～5月の輸入①	7. 8
	レアメタルの20年1～5月輸入②・輸出	7.16
	輸入は新型コロナで大幅減も輸出は比較的堅調	8.8,16
	主なレアメタルの20年1～6月の輸入量・単価推移	8.8,16
	レアメタルの20年1～6月の輸入①	8.8,16
	レアメタルの20年1～6月の輸入②・輸出	8.24
	レアメタルの20年1～7月の輸入①	9. 8
	レアメタルの20年1～7月の輸出額は5%減	9.16
	レアメタルの20年1～7月の輸入②・輸出	9.16
	レアメタルの1～8月輸入額は8,765億円で21%減	10. 8
	レアメタルの20年1～8月の輸入①	10. 8
	1～8月輸出額は中国好調も欧米低迷で4%減	10.16
	レアメタルの20年1～8月の輸入②・輸出	10.16
	日本の中国品依存はRE, Mg, Sb, Wなどが7割超	11. 1
	日本の中国品依存は製錬・加工充実で高シェア	11. 8
	レアメタルの1～9月輸入額は9,712億円で21%減	11. 8
	レアメタルの20年1～9月の輸入①	11. 8
	レアメタルの1～9月輸出は中台好調で3%減に改善	11.16
	レアメタルの20年1～9月の輸入②・輸出	11.16
	レアメタルの1～10月輸入額は1.1兆円で21%減	12. 8
	レアメタルの20年1～10月の輸入①	12. 8
	レアメタルの20年1～10月の輸入②・輸出	12.16
市況	20年9月のレアメタル市況	9.24
	20年12月のレアメタル市況	12.24
国際市況	2020年1～6月国際金属の平均価格	7.24
	2020年1～10月国際金属の平均価格	11.24
スクラップ市況	SUS続伸もCo, 超硬下落	7. 1
	SUSとNi上げTi, Co下げ気配	7.16
	Ni系合金上昇しTi下落続く	8. 1
	SUS, Ni, Coが上昇	9. 1
	SUSと多くのNi系が続伸	9.16
	Co, W, Moが反発もSUSやNi反落	10. 1
	Ni反発も足元は全品が横ばい気配	10.16
	Ni系が続伸しSUSが反発	11. 1
	多くのNi系が反落もMo上げ基調	11.16
	SUS上昇,Ni系が反発	12. 1
	SUS, Ni, Ti, ハイスが上げ気配	12.16
企業・業界団体・大学など	レアメタル商社のMTCが日本法人設立から10周年	8. 1
	AMJは台湾のリサイクラーLianyouに20%出資	9. 8
	CEATEC2020が初めてオンラインで開催	10.16
	SEMICON JAPANは初のバーチャル開催に	11. 8
	CEATECが年内まで出展者ブースと講演配信を継続	11.16
新型コロナ対応	新型コロナ対応の在宅支援はメール配信を当面継続	11. 1

元素別の分類（ABC順）

アルミニウム	圧延品の上期出荷は車・建築など全品縮小し12%減	10. 8
アンチモン	相場は\$6,500まで上昇も需要弱く\$5,400まで低迷	7.24
	10～12月は\$5,500～5,800と弱含み	10.16
	中国の1～7月の鉍石輸入量は露など急減し37%縮小	10.16
	中国の1～7月輸出量は金属22%減,酸化物7%減	10.16
	今年1～8月の日本の輸入は金属6%減も酸化物7%増	10.24
ビスマス	21年3月までの相場は需要低迷で\$2.5～2.7と底ばい	9.24
カドミウム	国際相場が年初反発も印中の買い一巡し5月から調整	7.24
	世界需要はNi-Cd電池離れ,ここ数年は印が高成長	7.24
	19年の世界供給は亜鉛増産も2.5万tで横ばい	7.24
	国際貿易はQ1の中国が226tの輸出超過に	7.24
	日本需給はNi-Cd電池減少しインド輸出に活路	7.24
	相場は印の封鎖解除で年末まで横ばいで来年復調か	10. 8
	上期の国際貿易は印需要減で日韓の輸出が減少	10.24
コバルト	車載LIB原料のNiが\$15,000, Coが\$15に回復	9. 1
	20年下期の国際相場は\$14～15台で横ばい	9.24
	日本の1～7月の輸入は4,700tで15%減	9.24
	国際相場は10月下旬で上昇傾向が一巡しやや調整	11.16
クロム	鉍石の7～9月の相場見通しは\$160～165と弱含み	7. 1
	中国の1～4月の輸入は鉍石が6%増,合金鉄横ばい	7. 1
	鉄合金のQ3対日価格は122セント/lbで据置き	8. 1
	1～5月の原料輸入は鉍石・鉄合金・金属の減少続く	8. 1
	年内の中国価格は\$135～140で横ばい,来年は反発の可能性	11. 1
	鉄合金のQ4対日基準価格は122cで横ばい	11. 1
	日本の原料輸入は鉍石20%減,高炭素鉄合金17%減	11.16
ゲルマニウム	中国の供給過剰で20年下期の相場は横ばいか弱含み	7.16
	中国の金属輸出はQ1にコロナで大幅減も4月は回復	7.16
	世界供給は18年に回復後に19年は横ばい-USGS	7.16
	日本の1～4月輸入は酸化物横ばいも金属が3割増	7.16
インジウム	7月建値は2.7～3.1万円/kgで5月から横ばい続く	7. 8
	9月建値は2.6～3.0万円/kgで横ばい-DOWAエレ	9.16
	建値は10月に反発後に11月は2.8～3.2万円横ばい	11. 8
	建値は10月に反発後に12月も2.8～3.2万円横ばい	12. 8
リチウム	20年の国内需要①-高成長の正極材が8年ぶり縮小	9. 1
	日本の20年上期輸入量は炭酸塩と水酸化物が縮小	9. 1
	20年の国内需要②-水酸化物が7年ぶり縮小へ	9. 8
	Q3の市況価格はQ2から横ばい（訂正記事）	9.24
マグネシウム	8月の中国塊価格は1,870～1,920ドル/tと低調	8.8,16
	中国相場が5月下旬から輸出低迷でじり安続く	9. 8
マンガン	7月～9月鉍石相場は\$4～4.5と弱含み	7. 8
	中国の鉍石輸入は12%減も高品位へのシフト進む	7. 8
	鉄合金の7～9月相場は欧米低迷で\$850まで調整か	7.16
	1～5月輸入は鉄鋼低迷し鉍石22%減, SiMn9%減	7.24
	鉍石相場は来年3月まで\$3.8～4.1と弱含み	12. 1
	中国の1～9月の鉍石輸入は2,222万tで9%減	12. 1
	日本の1～9月の鉍石輸入は需要低迷で20%減	12. 1
	SiMn鉍石過剰と欧米の鉄鋼減産で来春まで相場低迷	12. 8
モリブデン	金属製品の上半期生産額は景気低迷で1～2割減	8.24
	金属の上期の貿易額は輸出入とも縮小続く	8.24
	中国が必要けん引し年内の相場は\$7.5～9で横ばい	10.24
	輸入量は特殊鋼需要が新型コロナで低迷し縮小続く	11. 1
	国際相場はNiが9月から上げ下げ続く, Mo回復	12. 1
	金属製品の1～9月生産額は需要低迷で2割減	12.16
ニッケル	車載LIB原料のNiが\$15,000, Coが\$15に回復	9. 1

	地金の10～12月相場は\$14,000～16,000と横ばい	10. 1
	中国の20年1～7月の輸入は鉍石が減り合金鉄が倍増	10. 1
	国際相場は10月下旬で上昇傾向が一巡しやや調整	11.16
	国際相場はNiが9月から上げ下げ続く, Mo回復	12. 1
ニオブ	FeNbの20年世界需要は8～9万tで前年比2～3割減	12.16
	化合物は超合金急減も電池用途で販売強化	12.24
レアース	金属の6月輸入価格はNd反発しDiが2割高	7.16
	7月の金属価格は軽希土とTbが続伸もDy反落	8.24
	8月の金属相場は軽希土とTb続伸もDy調整続く	9.16
	金属の中国価格は軽希土とTbが8月下旬に上昇一巡	11. 1
	アメリカの磁石輸入はSmCo以外で中国の寡占続く	11.16
	金属の10月輸入価格は軽希土が反落しDy調整続く	11.16
	中国外の供給はSm還元と中重希土分離が不可欠に	11.24
	中国外の供給②-米国で中重希土の処理工程次ぐ	12. 1
	中国の輸出管理法 レアース相場が10月半ばから急騰	12.8
セレン	国際相場は物余り続き19年12月から\$6台で低迷	7.24
金属シリコン	金属相場はここ3年の最安値も生産停止次ぐ	7. 1
	金属相場が7月半ばから新疆都市封鎖で上昇	9. 8
多結晶シリコン	PV用相場はGCLポリ新疆工場の事故で2年ぶり反発	8. 1
	世界のポリSi生産者は中国増強で韓国が大幅縮小	8. 1
	中国のポリSi輸入は1～4月に4.1万tで8%減	8. 1
	日本のポリSiの輸入量はPV用韓国品の縮小続く	8. 1
	半導体向けのポリSi需要は19年に2.7万tと縮小	8. 1
	中国の4大ポリメーカーの生産能力(訂正記事)	8.8,16
	中国のポリSiの20年上期の輸入量は26%減	9.16
	上期はトクヤマ営業益横ばい, 三菱マテ生産費削減	12.24
タンタル	中国の需要が5G・半導体関連で復調へ	7.24
	21年上期の相場は\$58～62と上昇基調	12.24
	中国の1～10月の鉍石輸入はルワンダ・DRCが拡大	12.24
	中国の1～10月の製品輸出は線20%減, 粉末36%減	12.24
テルル	19年世界供給は日本などの拡大で2%の微増	7.24
チタン	米の上期輸入は航空機低迷でスクラップ19%減	9.16
	日本の金属上期輸出はスポンジ3%減,展伸材11%減	9.16
	20年度は東邦Ti減収減益, 大阪Ti30億円の営業赤字	9.16
	米TIMETが東邦Tiとスポンジの長期調達契約を拡大	10. 1
	日本の20年上期の展伸材出荷は5%減の7,991t	10. 1
	大阪Tiが年産100tの金属粉末工場を本格稼働	10. 1
	米のスポンジ輸入は8月に96%, 9月に90%の急減	11.24
	スポンジ世界市場は民間航空機の低迷が3～4年続く	11.24
	大阪は30億円の純損失, 高純度品や球状粉末を強化	11.24
	東邦は3億円の純損失, Ni超微粉は高成長続く	11.24
タングステン	AMJ西野氏による7～9月相場予測	7.1
	金属製品の上半期生産額は景気低迷で1～2割減	8.24
	金属の上期の貿易額は輸出入とも縮小続く	8.24
	20年内は中国が値戻し主導し\$220～230に回復	9. 1
	中国の原料の上期輸出は37%減と2年連続縮小へ	9. 1
	日本の1～7月輸入量は超硬,鉄鋼落込み38%減	9. 8
	AMJ西野氏による10～12月相場予測	10. 1
	金属製品の1～9月生産額は需要低迷で2割減	12.16
	APTの中国輸出価格は7月に底打ちし緩やか回復	12.16
バナジウム	20年度下期の国際相場は欧州の復調で\$24～30	10.24
	1～8月輸入量は縮小続くも足元は最悪期を脱する	11. 1
貴金属	相場はPdが調整後に横ばいもPt, Rd回復	7.24
	Pdは中国の自動車回復や投機資金の流入で相場復調	10.24
	Pd, Rhは南アの上期輸出量が縮小も中国の輸入量が拡大	10.24
	Rh相場は過熱感冷やす売り手不在で最高値更新続く	10.24
	Ptの20年上期の輸出入は物余り解消へ	11. 8